

ヴォイス VOICE

前号のお題「今年の冬休みor冬休みの思い出」

独身の頃、スキーばかりしていた頃がありました。金曜日の夜行バスで新宿を出発して、スキー。日曜日の夜、夜行バスで戻り、月曜日の早朝帰宅して、スキーと荷物を玄関に置いて、そのまま出勤。若かったな。 長津田/J.S.さん

小さな頃、紅白を見て年越しそばを食べ、除夜の鐘を聞こうと頑張って起きているのですが、睡魔に負けてZZZ。。。昔のお正月はスーパーやレストラン等、元旦がお休み。年末に、家族総出で大量の食品を買い出しへ。今でもそのクセが抜けません。 恩田町/サラミさん



すごお〜い行動力なり〜。あかねの友達も若い頃、年間50日グレンデに居たなんて子がいるわ。



そうじゃよ。デパートも商店も三が日はお休みが昭和の時代よ。

何でも手軽に手に入る時代ですが、おもちをついて(もちつき機が行うのですが)、子どもたち、家族、孫に振る舞いたいと思っています。出来立ては美味しいの一言に尽きます。子どもたち、孫たちの笑顔が見られるだけで元気モリモリです!!あんころもち、納豆もち、きなこもち、大根おろしもち、どれも美味しい!!

去年は年末から2月にかけて大病をしたため、冬休みを楽しく過ごすことができませんでした。今年はまもなく1年を迎えて、体調もよくなりましたので、家内とツアーにでも行こうかと思っています。娘は就職内定をいただき、現在は鴨居の自動車学校に行き、免許取得に頑張っています。今年はずっと家族で楽しい冬休みになると思います。



わ〜美味しそう〜。あおばはつきたてのおもちを食べたことがないんだー。一緒に食べたーい。



きっとホッコリした冬休みになるはずよ

新企画のお知らせよ



皆さんの家のまわりの風景が大きく変わっていませんか?

ここ10年で劇的な変化を遂げた長津田の街。あかね通信では「長津田・今昔紙上アルバム」を企画しています。みなさんをお持ちの今は風景が違う昔の…10年位前の写真があれば、ぜひご応募ください。たとえば、長津田マークワンタワーができる前の写真や、長津田スカイハイツが建つ前の写真等々です。現在の写真は吉江所長がカメラを持って撮影に走ります!同じ地点の現在と少し前の写真を並べて、長津田の今昔に思いをはせませんか!?

(★写真を掲載する方には賞品を差し上げます)



写真の送り先(郵送、またはメール)

- 送り先 〒227-0065 青葉区恩田町1053 読売センター長津田宛
- Eメール akanechan@yokohama-yomiuri.co.jp
- お名前・ご住所・電話番号を写真の裏、またはEメールに記入
- 締切り 2月20日必着

1月2日は箱根駅伝の2区を沿道で観戦。3日は箱根湯本に1泊して6区の山下りを観戦します。 長津田/ゴーヤさん



うらやましいよおなあー理想の冬休みじゃ。

今年、雪が降ったら、こたつに入って、みかんを食べながら外の景色をながめたい。 長津田みなみ台/S.K.さん



うふふ。いいわね〜。今年は雪が降るかなあ。

次号は4月8日発行!

今号のお題

「田園都市線の好きなところ・好きな店」

渋谷駅から中央林間駅までを走る東急田園都市線。その沿線で好きな風景や場所、お店などあればお教えてください。思い出でもOK。



子や孫に感謝されるための相続対策

相続対策 遺言作成

の ABC その7

遺言書を書く適切な時期

「父や母、または叔父や叔母に、遺言書を作成してもらいたいのですが、どうしたら良いでしょうか」との相談が非常に増えています。

しかし、いざご本人様にお会いしてみると、残念ながら、判断能力が低下していて、遺言書が作成できるか微妙だったり、不能な状態であることが頻繁にあります。

どうも世間では、「遺言書を書く時期は、体力が低下したり、判断能力が低下した時であり、元気な時に書くものではない」との認識が根底にあるようです。

これでは手遅れになりがちです。遺言書は、60歳代後半や70歳代前半の元気で、判断能力も十分な時期に、書いておくことが大切です。

司法書士
長津田総合法務事務所
司法書士 高橋 欣也
横浜市緑区長津田5-1-12
☎ 0120-52-8349
(9時~20時)

